**「リスクの評価と対応」に有効なPDCAサイクル**

さまざまなビジネス環境の変化に合わせて、リスクの種類や大きさ、発生の可能性なども変化するため、リスクの評価と対応策の検討は継続的に実施することが重要です。リスク要因の洗い出し、影響度の評価、対応策の実施、継続的な監視などの一連のプロセスを通じて、リスクの発生を未然に防ぐ取り組みをリスクマネジメントと呼び、次の4つのプロセス（PDCAサイクル）の繰り返しによって、継続的なリスク対策を実現します。

|  |  |
| --- | --- |
| Plan（計画） | リスク要因の洗い出しと影響度の評価、対策の検討 |
| Do（実行） | 対策の実施 |
| Check（評価） | 実施状況のモニタリング、リスクの評価 |
| Action（改善） | 業務プロセスや対策の見直し |

